



ひめさゆり

山形市立高瀬小学校
学校だより No.3
令和7年6月26日
校長 菱川 若葉

仲間と過ごした1泊2日 4・5年宿泊学習で感じた事



前日は雨でしたが、宿泊学習の2日間（6／12～13）は、太陽の日差しがあっても心地よい風が吹く、過ごしやすい天気になりました。

今回の宿泊学習には、「子ども同士で相談・確認・判断しながら、自主的に活動を進めていくようにしたい」という担任団の願いがありました。

そのため、子ども達の意見を取り入れた活動内容にし、ゆとりのある計画を立て、子ども達の班や係ごとの話し合いの時間を十分に確保しながら準備を進めてきました。その甲斐あって、自然の家では、子ども達一人一人がのびのびと活動し、どのプログラムも計画通りにいきましたし、担任団が大きな声で指示を出すことは1度もありませんでした。



しかし、決してハプニングがなかったわけではありません。東黒森山ウォークラリーでは、4つの班がコースから外れ、一時、行方不明になりましたし、炊飯活動では、なかなか火をつけることができず、ご飯もカレーも食べられないかも・・・とドキドキした班がありました。

それでも、「ぼく達、遭難しちゃいました」とか「ちょっと焦げたご飯も食べてみると美味しいよ」と、失敗を仲間のせいにはせず、「自分達の失敗」と受け入れ、明るく「次も頑張ろう」と言えた子ども達でした。どうして、こんな2日間を過ごせたのでしょうか。



それは、きっと入念な準備を通して、子ども達が「自分達で頑張る」と決心したことと、担任団が「あなたたちならできる」と子ども達を



信頼し、活動を見守るスタンスを崩さなかったことだと思います。

子どもは、教師（家庭ではご両親）の意図を無意識にくみ取るものです。関わる大人がどんな意識でいるかを瞬時に読み取ります。今回、担任団は、事前の準備を子ども達と丁寧に行いました。それは、慣れない環境の中でも、仲間と協力し合って活動をしていくということを、子ども達と担任団が共通に理解するために必要だったのだと思います。準備に時間はかかりましたが、充実した2日間を過ごし、子ども達は達成感と自信をつけて帰ってきました。

子ども達を育てていく上で重要なことは、関わる大人が「子どもを信頼すること」だと思います。そして、それは、ある程度、時間や手間がかかることであり、大人の決意や我慢も必要であるということです。簡単なようで、実は非常に難しいことだと思います。しかし、大人に信頼された子どもは自信をつけ飛躍的に伸びます。今回の宿泊学習での子ども達の姿を見て、強くそう感じました。



水泳の学習 始まりました

みんなできれいにしたプールに満々の水を張り、水泳学習がスタートしました。一人一人、今年目標を決め、達成できるように夏休みまで頑張っています。プール道具の準備やご家庭での朝の健康観察など、安全な学習になるようご協力の程、よろしくお願いいたします。



JA やまがた
さんから

サクランボの贈呈

農業協同組合の遠藤芳浩さんが代表として、大きな高瀬産の佐藤錦を4キロ持ってきてくださいました。サクランボの収穫量も年々減少しているということで、貴重な果物になりつつあります。感謝しながら、その日の給食で美味しくいただきました。



●高瀬駐在の野澤さんから

「高瀬駅に停めてあるほとんどの自転車は鍵がかけられていない。高校生になって、山形駅などに鍵をかけずに自転車を止めると100%に近い確率で盗まれてしまう。そこで、小さいうち（小・中学生）から自転車に鍵をかける習慣を身につけて欲しい」とお聞きしました。高瀬地区のように鍵をかけなくても、盗まれない世の中であってほしいのですが…お子さんにお話ください。

自転車乗りについて

●天童自動車学校の方から

「山形県は、自転車の運転手ヘルメット着用率が17%で、全国的に見て低い。小・中学生はかぶっているが、高校生になるとかぶらなくなる。高校生になっても着用を続けるように話してほしい」というお話をうけました。安全を第一に考えられるようにしたいものですね。



引き渡し訓練へのご協力

誠にありがとうございました。

6月24日（火）に、今年度の引き渡し訓練を行いました。今回も、1年生とその兄弟のご家庭を対象にさせていただき、混乱なくスムーズに実行できることが確認されました。ご協力ありがとうございました。

今回は、最悪の事態にも対応できるよう、緊急車両が校地内に入ることも考え、徒歩でのお迎えをお願いいたしました。災害の種類や気象状況、子ども達の様子等、様々な状況に応じて、引き渡しの方法も異なってくると思いますが、現段階では、この方法を基本にしたいと考えていますので、ご承知おきください。

なお、図らずしも、この訓練の前に「熊騒動」で5月27日はお迎え（引き渡し）になってしまいましたが、保護者の方々が連絡メールをしっかりと

確認くださったおかげで全員安全に帰宅することができました。感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。



学校のあちこちから

皆さんもご覧になったことがあるのではないのでしょうか。なかなかパンチが効いていると思いませんか？これを看板にして、玄関からすぐの職員室前廊下にぶら下げたのが秀逸！ずいぶん前からあるため、どんな過程でここに下げられたのかはわかりませんが、高瀬小みんなが知っている洒落た看板です。

